



毎日クルマを使わないと、
移動できない地域がある。

山口県 美祢市 秋吉台



タイヤをより長持ちさせる技術で、クルマがかかけない人たちを支える。

毎日往復50キロの道のりをクルマで通勤する人がいる。スーパーに、子どもの送り迎えに、クルマがかかけない人たちがいる。クルマが単なる移動手段ではなく生きるために必要な人たちに、私たち住友ゴムにできること、それは燃費もよく長持ちするタイヤの開発でした。産学官で連携して開発した新材料開発技術「ADVANCED 4D NANO DESIGN」により、これまで見えなかった摩耗の原因であるゴムの破壊の観察、原因の解明に成功。破壊を抑制する新材料を開発し、耐摩耗性能を従来品から51%向上させ、かつてない低燃費と耐久性能を両立させたタイヤ「エナセーブNEXT II」が誕生したのです。地域と暮らしのすみずみまで支える。そのために住友ゴムはこれからも新たな技術開発に挑んでいきます。



DUNLOP
エナセーブ
NEXT II

そこに住友ゴムの
技術がある。



住友ゴム工業株式会社
SUMITOMO RUBBER INDUSTRIES, LTD.